

見ぬま田んぼ・野草スケッチ「桜・ソメイヨシノ」

分類： バラ科モモ亜科

属名： スモモ属（サクラ属）

花言葉：「高貴」「清純」「精神美」「精神愛」「優れた美人」



昨年桜が2,3分咲のころ見沼田んぼを散歩していたら桜ギャラリーの桜の木を管理している業者のトラックに桜の枝などを整理したものが積んであったので声を掛けて頂きました。その枝の桜の花がキレイだったので、飾っておいてもいずれ萎れ枯れてしまうので、この状態をスケッチで記録しておこうと思いました。

19.3.23スケッチ / 20.3.6



今年の桜の開花は、異常気象のせいか例年より早く3月の中旬過ぎには咲く予報がでています。
 実際は、いつ開花宣言が出されるでしょうか。

「桜：ソメイヨシノ」	
世界：	ヨーロッパ・西シベリア、日本、中国、米国・カナダ[2]など、主に北半球の温帯に、広範囲に分布している
生育地：	
茎 丈：	
葉：	
花期：	
花・花色：	
種子：果実	サクランボまたはチェリーと呼ばれ、世界中で広く食用とされる。日本では、塩や梅酢に漬けた花も食用とされる[5]。
特徴：	固有種を含んだ10類の基本の野生種を基に、これらの変種を合わせて100種以上の自生種があり、さらにこれらから育成された園芸品種が200種以上あり[9]、分類によっては600種ともいわれる品種が確認されている
由来	日本に自生するものとしては5から7種類ほどが認められている。サクラ属であり、やはり名前に「サクラ」と付くイヌザクラ、ウワミズザクラなどはウワミズザクラ亜属 subg. Padus（もしくはウワミズザクラ属 Padus）であり、サクラ亜属ではない。
<small>桜の記事と写真は、和歌山県立自然史博物館提供</small>	
<small>記事はウィキペディアより 20.3.6</small>	

